

所沢工場にテスト工場を開設

エコロ

難再生樹脂の分離・再生事業も拡大

エコロ（埼玉県三芳町、後藤雅晴社長、☎049・265・83

90）はこのたび、同社所沢マテリアルセン

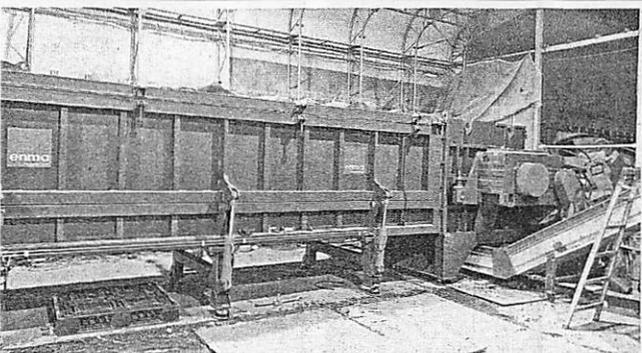
ターにテスト工場を新設した。これにより従来からテストセンターを稼働している綾瀬リカバリーセンターと合

わせ、埼玉と神奈川2拠点でのテスト工場の稼働が実現し、多様な

品目や幅広い地域からの要望にこたえることが可能となった。両工場には同社グループのENM A J A P A N社製一軸破碎機の最新機種も設置され

ている。

所沢マテリアルセンターの設備



また、綾瀬リカバリーセンターで実施している手帳と壁紙の分離リサイクル事業についても受け入れ、リサイクル状況とともに堅調だといひ、壁紙リサイクルについてはこのほどラインを増設し、2ラインでリサイクルを行っている。今後は製品の出口確保が課題となっており、工場の増設

業者から、機械やリサイクルについての問い合わせや引き合いが増加しているという。同社グループでは破碎機単独での販売はもちろん、コンベアや磁選機、比重選別水槽等を組み合わせたライン一式での提案・販売も可能となっている。（関連記事10面）